

10/28 金



議員も参加して議論

### 発表内容をグループごとに議論

5つのグループに分かれ、最終処分場での見学をもとに村のごみ処理に関する課題や解決方法等について議論を交わし、CS議会で発表する内容をまとめました。また、議員も各グループにオブザーバーという立場で参加し、環境問題やSDGsの目達達成にも目を向けながら、生徒たちと一緒に自然豊かで美しい占冠を次世代へとつなぐための取り組みについて深掘りしました。

10/17 月



処分場でごみの様子を見学

### 一般廃棄物最終処分場を訪問

現地では、施設管理者からごみの減量化について説明を受けた後、処分されているごみの現状を見学しました。本来、この場所には埋立ごみしか持ち込まれてはいけないにも関わらず、分別されないまま捨てられた生ごみやプラスチックごみ等が混入している状況が見受けられ、周辺には悪臭が漂い、ごみの堆積状況からも「このままでは残り12年も持たないのでは？」と不安の声も。

11/4 金



厳粛な雰囲気の中で進行

### 第5回CS議会在開催

いよいよCS議会がスタート。当日は、本当の議会さながら緊張感漂う厳粛な雰囲気の中で進行しましたが、生徒たちは議員役として堂々とした態度で発表を行い、質疑の場面では村の取り組みに関して積極的に質問する様子も見られました。村が抱える課題の解決に向け、生徒の皆さんからいただいた政策提言や、自分たち自身で取り組みたいと提案してくれた意見を大切に、今後のむらづくりの施策にも生かしていきます。

#### 主な発表内容

- ◎分別方法等の基準をわかりやすく周知
- ◎埋立ごみの袋の有料化・リサイクル可能なごみの袋の無料化
- ◎外国人にもわかりやすいシステム（ポスター・音声案内）の構築
- ◎リゾートと協働し、ごみの減量化を促進
- ◎物産館でフリーマーケットを実施して“リユース”を促進
- ◎住民・事業者向けにごみの分別に関する説明会を実施



資料を投影してプレゼン発表

### ごみの減量化にご協力ください！

『ゼロカーボンシティ占冠』を宣言して以降、村民の皆さんには、環境に負荷のかからない行動を“できることから”スタートすることについて、広報紙等で協力を呼びかけてきました。今回CS議会のテーマとして取り上げた「ごみ問題」は、村がめざす脱炭素社会の実現にも深く関わる内容ですので、生徒たちの取り組み姿から、いま一度、村のごみ事情についてご認識いただき、ごみの減量化や3R（リデュース・リユース・リサイクル）活動の実践にご協力をお願いします！



コミュニティ・スクール

# CS議会

村内中学生・後期課程生が  
村の廃棄物処理について提言

## ゼロカーボン を意識した廃棄物処理を考える

令和4年11月4日（金）、占冠中学校生徒およびトママ学校後期課程生が議員役となり、村の将来について村議会議員と意見交換を行う『コミュニティ・スクール議会（CS議会）』を総合センター議場にて開催。スタートしてから5回目となる今回、同年6月に村が『ゼロカーボンシティ占冠』を宣言したことを受け、「ゼロカーボンを意識した廃棄物処理について」をテーマに据え、村のごみ処理に関する課題や解決方法について考えました。生徒たちは、事前学習として村の一般廃棄物最終処分場を訪問してごみ処理の現状を確認。それを踏まえ、ごみ処理に関する課題の深掘りや解決方法について議論を交わし、村への政策の提言や自分たち自身で取り組みたいことをまとめ、意見発表を行いました。今回は、村の将来を真剣に考え、ごみの問題に向き合った生徒たちの様子をお届けします。